

# 人口増続く福岡都市圏で 住まいの供給に貢献

# 新しい不動産のカタチ vol.4



早川眞市社長

Profile プロフィール  
はやかわ・しんいち  
福岡市出身。1950年9月11日  
生まれのおとめ座。90年に社  
長就任。趣味は将棋と読書

不動産管理業を中心に、売買、仲介、建築・リフォームを手掛ける(株)早川不動産は、本社を構える博多区吉塚を中心としたエリアで自社の賃貸マンションブランド「リラス」シリーズの開発を加速。また、不整形地での物件開発を進めるなど、天神ビッグバン、博多コネクティッドという大規模都市開発で人口増が続く福岡都市圏の住まい供給に貢献している。(制作・ふくおか経済企画開発部)

福岡市の人口が160万人を突破し、特にファミリー向け賃貸物件への需要が増している。総合不動産業の(株)早川不動産では、自社の賃貸マンションブランド「リラス」シリーズの開発を加速。現在、福岡市博多区で9階建てマンション「リラス東公園」を建設している。1K4戸、1LDK8戸、2LDK2戸の総戸数14戸で、JR吉塚駅から徒歩9分、地下鉄箱崎線「千代県庁口駅」徒歩6分とダブルアクセスの利便性の高い立地。全戸イン



「リラス東公園」完成予想図



before写真。狭小地でのマンション建設が分かる



内装工事が進む「リラス東公園」。写真はリビング

ターネット光回線無料の新築物件は、1月中旬完成、2月から入居開始の予定だ。「リラス東公園」について早川眞市社長は「当初は1K、1LDKのみの設定だったが、底堅いファミリー需要に因應するため2LDKも設置した。地域に根付く不動産会社として人口が増え続ける福岡都市圏で住まいを探す家族に向けて求められる住居を提供したかった」と説明。2024年も志免町、吉塚2丁目でもマンション建設に着工し、「リラス」シリーズの展開をさらに加速する構えだ。

**不整形地の開発実績 豊富なエスパース建設**

一方、狭小地やがけ地など不整形地でのアパートや戸建て住宅の開発にも積極的に取り組む同社。これについて早川社長は「不整形地は土地の買い手が少ないため、不整形地の売買で悩む地主を助



「ノヴェル香椎駅東」完成予想図

高台の不整形地が分かる建設前写真▶



難しいがけ地での基礎工事



けたかった」と語る。現在、香椎駅東エリアのがけ地182㎡でアパート建設が進行。この開発を可能にしているのが、グループ会社の(株)エスパース建設だ。数多くの不整形地開発に携わった経験から、土地の形状に合わせた建築プランの提案が可能。そのほか物件のリフォーム、リノベーション、用途変更なども得意としているなど、家主や借り主が満足する快適な居住空間の供給にグループ一体となって取り組んでいる。

